

<分野：高齢者><地区：小平市東部><内容：交流、傾聴、ケアサポート>  
ケアタウン小平のボランティア①

## <ボランティアは社会の風>

「おはようございます！」

毎朝 8 時 30 分から 9 時の間に、ケアタウン小平デイサービスセンターのドアが開き、ボランティアさんが元気よく活動に参加されます。

「おはようございます。今日もお願いします！」

職員も元気に挨拶を返します。

ケアタウン小平のボランティアは、ケアの場に生活感とさわやかさを届けてくれる <社会の風>です。



## <複合施設ケアタウン小平（小平市御幸町）>

1 階は在宅ケアや配食サービスの事業所が活動し、2, 3 階には賃貸住宅『いつぷく荘（21 戸）』があります。小金井カントリークラブに隣接する緑豊かな環境です。

## デイサービスセンターのボランティアについて紹介します



<デイサービス> 主に高齢者で、要介護認定を受けた方が、機能訓練、入浴、食事等のサービスを受ける通所介護施設

### <週 1 回、4 時間（曜日・時間固定）が活動目安>

団塊世代前後を中心に 40～70 代の約 70 名（内、男 10 名）が活躍中

### ①洗濯、食事&おやつの配膳・片付け、掃除、園芸

スタッフがケアに注力できるよう、様々な外回り仕事でサポートします。

### ②ケアの担い手（一部のボランティア）

- ・おやつ作り

※設立から 13 年。毎日提供されている、デイサービスの名物であり誇りです。

- ・送迎の添乗（車内の利用者の見守り）
- ・入浴介助 補助（スタッフと一緒に）

### ③話を聴くこと、一緒に楽しむこと

利用者の「話をしたい、聴いてほしい」といった思いを受け止め、寄り添い、聴くことや、レクリエーションを



一緒に楽しみます（当センターは音楽ボランティアが多彩）。スタッフとボランティアと一緒に考え、協力して場をつくります。



### <ホスピスケアにボランティアは必須>

老いや病により直面する利用者の悩みや悲しみ、そして日々の出来事に対して「耳を傾け、理解し、ふれあう」ことを大切にするケア。最後まで自立（自律）と尊厳を持って生きることを支えるケア。それが、ホスピスケアです。



「その人らしさを支える」ためには、専門性を持ったケアのみならず、日常や社会とのつながりを感じさせてくれる存在（＝地域の方）が必須です。私たちは、職員とボランティアが、個性と責任と目的を共有し、ケアにあたります。

自分が住む地域に、自分が安心できるケアを、一緒に作りませんか？

### <ボランティアを受け入れるにあたっての施設側の取組み>

- ①全体を見るコーディネーター（事務局）や、現場にはボランティア係がいます
- ②利用者情報の共有  
※活動で知り得た個人情報、守秘義務を厳守していただきます
- ③ミーティングの実施（隔月に1度）
- ④DVD や書面でのマニュアル説明

### <活動までの流れ>

講座受講  
（毎年2月）



面談



ボランティア登録



活動開始  
（4月）

<担当>

法人事務局

中川 稔進（トシブ）



NPO 法人コミュニティケアリンク東京 理事長 山崎章郎 ☎042-321-5985

〒187-0012 小平市御幸町 131-5

JR 武蔵小金井駅、又は西武新宿線小平駅より西武バス利用 貫井橋下車 徒歩4分

<http://caretownkodaira.net/np/> 「ケアタウン小平 NPO」で検索